



消防本部予防課
(☎83-3556)

6月8日(日)から14日(土)は危険物安全週間です

「安全へ 確かなスマッシュ 保守点検」

(平成20年度危険物安全週間推進標語)

4月の一時的なガソリン等価格の下落に伴うガソリン等の買いだめ行為により、一般家庭の防火安全上支障がある事態が危惧されています。

4月下旬には、神戸市内のセルフ式ガソリンスタンドで金属製の携行缶(20ℓ)へのガソリン注入中、ガソリンに引火する事件が発生しました。

現在、一般家庭でガソリン・灯油等を保管している場合は、その取り扱いに十分注意しましょう。

●ガソリンや軽油の取扱いは慎重に

- ガソリンは小さな火源でも爆発的に燃焼します。また、ガソリンの蒸気は空気より重いため、穴やくぼみに溜まりやすく、離れた所にある思わぬ火源により引火するおそれがあります。
- 軽油は大量に保管すると火災の危険性が高まり、いったん火災が発生すると大火災になるおそれがあります。



容器に注意しましょう

ガソリンを入れる容器は、消防法令により、強度や容量等が定められています。特に灯油用ポリ容器(20ℓ)にガソリンを入れることは非常に危険ですので、行わないでください。

危険物の性質を理解し、より安全な取り扱いを心がけましょう。

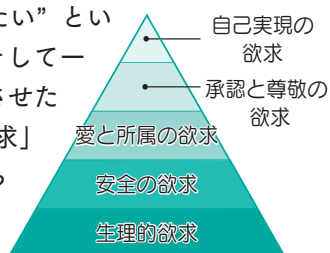


きょういく掲示板

A・マズローの“欲求の段階”

新しい学校生活がスタートしました。進学・進級した子どもたちは、さまざまな夢や希望をもっていることと思います。そこで思い出したことがあります。それは「人間には本来自然に植え付けられた“基本的な欲求”がある」というA・マズローの欲求段階説です。

人間の欲求は下の方から“お腹がすいたら食べたい、眠りたいときには眠りたい”という「生理的欲求」から始まり、“自分の身を守りたい”という「安全の欲求」、「家族から愛されたい」という「愛と所属の欲求」、「他者から認められたい、尊敬されたい」という「承認と尊敬の欲求」、そして一番上に“自分をもっと成長させたい”という「自己実現の欲求」があり、人間は欲求を下から満たしていくという考え方です。(右図参照)



子どもが目標を立て、それに向けて努力していく自己実現を達成するには、まずは下にある欲求を満たさなければなりません。目標がもてないとき、成長していきたいという希望がもてないとき、大人にはその下の欲求が満たされているかどうか考える余裕が欲しいところです。

学校は出会いの場、友達や教師から認められる場、子どもが自分自身を成長させる場です。心豊かに自分の夢を実現させる場となるよう、家庭と学校、地域の支えが必要です。

学校教育課 (☎82-1201)



⑨ 自治基本条例に関する資料を展示しています

「市民が主役の地域づくり」を目指して昨年4月に「自治基本条例をつくる会」がスタートし、この間、本市の抱える課題やその解決策についてさまざまな形で検討を重ね、はや1年が過ぎました。しかしながら、いまだ市民のみなさんへこの条例についての情報が十分発信できていないと感じています。

そこでこのたび、中央図書館1階新刊コーナーに「自治基本条例特設コーナー」を開設しました。自治基本条例をテーマとした図書のほか、すでに自治基本条例や類似の条例を制定している先進自治体の条文、リーフレットや報告書、制定過程等がわかる資料に併せて「つくる会」の活動情報も展示しています。(図書は貸出しも行います。)



▲自治基本条例について考えてみませんか。

なぜ各自治体が条例を制定し、住民自治を基軸としたルール化が進んだのか？条例が規定している市民参画・情報共有・協働といった自治の基本原則とは何なのか？本市にふさしい自治基本条例はどのようなものなのか？などの疑問に答え、展示資料から具体的に考えていただこうと情報提供するものです。中央図書館にお立ち寄りの際には、ぜひご覧ください。

秘書行革課 (☎82-1135)